

区 分	内 容
発生時期	2月 午前11時頃
業 種	土木工事業
発生状況	コンクリート打設用足場(高さ1.3m)でコンクリート圧送中、足を滑らせ鉄筋棒の上に尻もちをつき、肛門を負傷した。
当該事業者の 今後の対策	・コンクリート圧送ホースの引き回しは2人以上で行う。 ・足場上にコンクリート等の汚れが付着した場合は、滑らぬよう速やかに清掃を行う。 ・鉄筋用養生カバーを設置する。

区 分	内 容
発生時期	2月 午前11時頃
業 種	水道施設工事業
発生状況	基礎鉄筋組立作業中に、上部鉄筋の上で鉄筋運搬を行っていた被災者が足を滑らせ35cm下のコンクリートに着地。その拍子で転倒し、右足のアキレス腱を切断した。
当該事業者の 今後の対策	・作業足場を広く確保するため、足場板・メッシュロード等の枚数を増やす。

区 分	内 容
発生時期	11月 午前9時45分頃
業 種	清掃施設工事業
発生状況	5階外部足場上にて外壁材のALC版を取付作業中、下階で職長に呼ばれたので走って足場を移動したところ、足場側にはね出していた鉄骨梁に正面からヘルメット越しに衝突した。
当該事業者の今後の対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・始業前点検の際、不備や危険箇所があれば是正してから作業を開始する。</li><li>・作業通路の障害物の養生・注意喚起の設置。</li><li>・急ぎの用事であっても慌てず、走らず、よく周囲を確認して移動することを周知徹底する。</li></ul>

区 分	内 容
発生時期	11月 午後2時頃
業 種	清掃施設工事業
発生状況	機器を設置している2階から、1階に建設資材を取りに行くために、通常通路として使用していない1階の部屋の配線ピットを走って飛び越えようとしたところ、目測を誤り配線ピットに落下しその際に左膝下を負傷した。
当該事業者の 今後の対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・部屋ごとに安全通路を明示し、作業員に徹底する。</li><li>・不陸のある部屋については、安全通路を決め養生を行う。</li><li>・緊急時以外は走らないことを徹底する。</li></ul>

区 分	内 容
発生時期	6月 午後2時頃
業 種	防水工事業
発生状況	既存シート防水撤去後、下地ケレン作業中左手にスクレイパーを持ったまま移動をした際に、コンクリート壁にスクレイパーが接触し、刃が作業員の左足大腿部に刺さった。
当該事業者の 今後の対策	刃物を使用して作業する際において作業場所を移動する場合、キャップ等がある場合は必ずキャップ等で刃を収納して、かつ腰袋等に工具をしまってからフリーハンドで歩くことを徹底する。